



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

まなぶ みがく つながる

・・・> 一歩前へ!

2020

お茶大 女性ビジネスリーダー育成塾

き

いん

じゆく

徽音塾



まなぶみがかくつながる
…> 一歩前へ!

徽音塾の理念

お茶の水女子大学は、2014年度からキャリアアップを目指す女性のための「お茶大女性ビジネスリーダー育成塾^{きいんじゅく}:徽音塾」(以下、徽音塾)を開講しました。

徽音塾のキャッチフレーズ「まなぶみがかくつながる → 一歩前へ!」は、塾生だけではなく、「リーダーシップを発揮する女性を育成する」というお茶の水女子大学の社会的使命をも表現しています。本学は、創設以来一貫して、女性の自立と社会的活躍に寄与してきました。長い歴史のなかで、女性が学ぶ場を作るべく道を切り拓いてきた本学の新たな使命は、**社会人女性が意欲的に学ぶ場を創造し、社会的変革に寄与する女性リーダーを育成すること**であり、ひいては女性が活躍する社会を実現していくことにあります。徽音塾で学んだ女性たちが、それぞれの立場で最大限の可能性を開花させていくことを願っています。多くの方のご参加を歓迎いたします。

徽音塾の特長

- 1 授業は少人数制。**
講師と塾生が近い距離でグループワーク、ディスカッションできます。
- 2 受講者は女性のみ。**
交流会を通じネットワーク作りができます。
※ネットワーキングランチ(昼食を兼ねた交流会、p.8)を是非ご利用ください。
※塾生のOG会も活動中です。(http://ogkaikiin.iinaa.net/)
- 3 企業等で指導的立場に就くための**
知識やスキルを習得できます。
※一部の講座は部分受講もできます。
詳しくは募集要項(p.9~10)をご覧ください。



*塾の名前にある「^{きいん}徽音」とは、古くは中国の『詩経』大雅に見られることばです。直訳すると「美しい声」であり、「美德」を意味しています。徽音塾に集う女性たちが、自分を磨き、美しく響きあって共に学びを深め、実践に生かすことと、それが社会に共鳴の輪となって広がることへの期待を込めて名付けました。

こんな人は**徹音塾**へ!

～働く中で、こんなことを思っていないですか?～

★昇進を打診されたけれど、不安。自信を持ちたい。

★体系的にビジネスの知識を学びたい。

キャリアのステップアップに必要な知識や助言がほしい。

★他の女性がどんなふうにいるのか

気になるし、いろいろな家庭や、他社・異業種の様子も知りたい。

徹音塾では、このような考えや思いをもった女性たちが集まり、学び、意見を交しながら共に磨き合い、自らの課題を克服するきっかけを作ることができます。

企業研修としてのお申込(法人等団体によるお申込)も受け付けています。

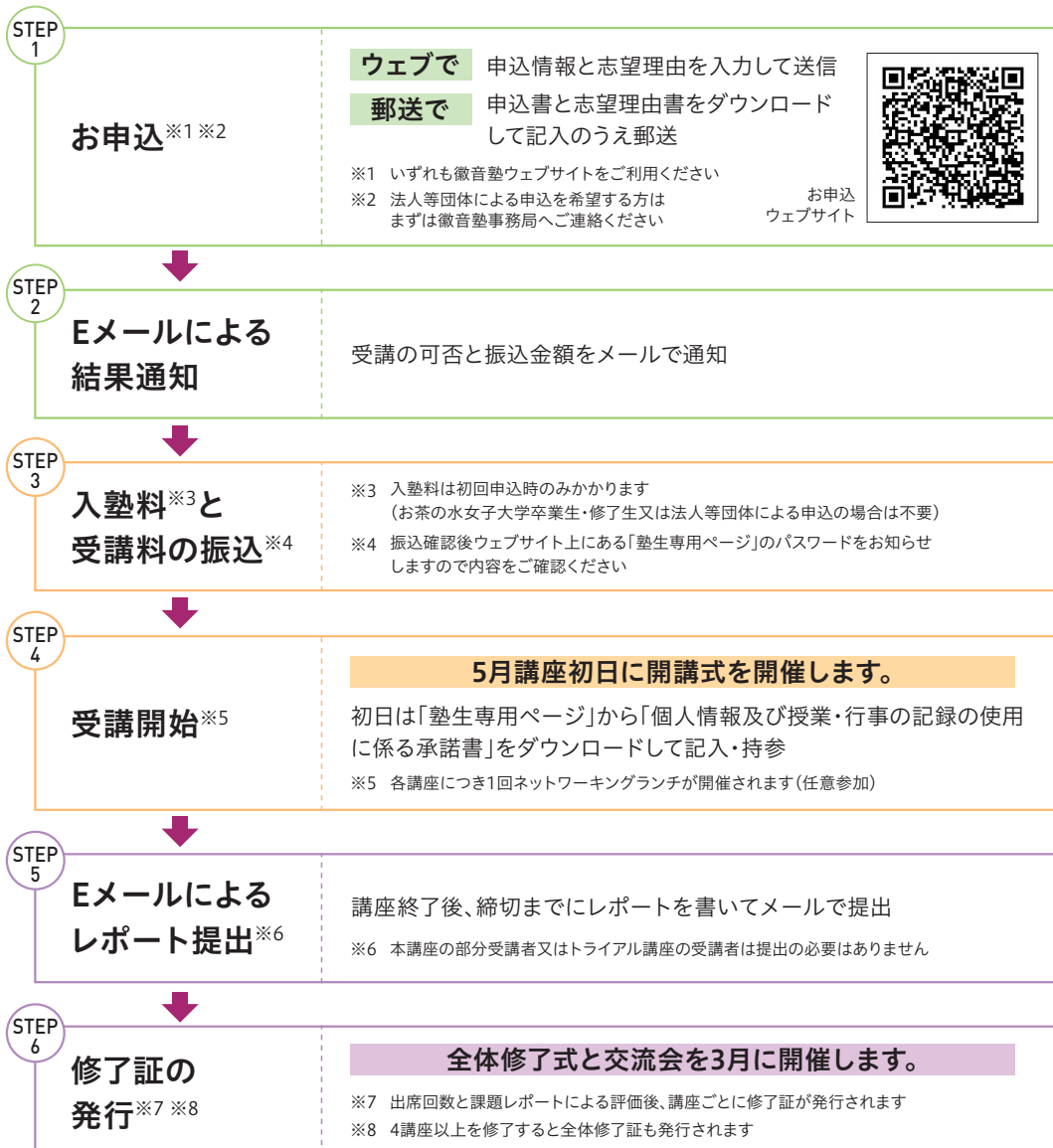


講義中の様子



全体修了式後の交流会(ワイン講座)の様子

お申込から修了までの流れ



P1

徹音塾の理念

P2

お申込から修了までの流れ

P3

2020年度

開講講座・講師一覧

①本講座

◆春学期

〈5月講座〉

女性のエンパワーメントとリーダーシップ

P4

〈6月講座〉

リーダーシップ実践/
異文化コミュニケーション

◆秋学期

〈9月講座〉

企業会計

〈11月講座〉

マーケティング/経営戦略

P5

◆冬学期

〈1月講座〉

イノベーションとアントレプレナーシップ/
環境経営とSDGs

〈2月講座〉

ビジネスと法律

P6

②トライアル講座

〈4月講座〉

食文化論

〈10月講座1〉

災害時の地図と食

〈10月講座2〉

ビジネスパーソンの教養:
哲学

P7

〈11月講座〉

ビジネスパーソンの教養:
日本文学

〈12月講座〉

ビジネスパーソンの教養:
美術鑑賞

塾生の声

P8

ネットワーキングランチ

P9

2020年度 募集要項

開講講座・講師一覧

德音塾の講座は、①本講座と②トライアル講座で構成されています。各講座の内容は以下をご覧ください。

①本講座

一般的なビジネススクールで学ぶ内容を厳選した講座です。全6講座及びブレ講座1講座で構成されています。1講座(4日間)から受講できます。講座によっては前半(2日間)/後半(2日間)のみの部分受講も可能です。

春学期 Spring

授業時間 | 13:30~15:00、15:10~16:40(共通)

5月講座

女性のエンパワメントとリーダーシップ

※部分受講ができません(p.9参照)

前半

「一周回って理想のキャリアを築く方法」5.9(土)

女性エグゼクティブというと、仕事一筋の会社人間やベンチャー起業家をイメージするかもしれませんが、私はそのどちらでもありません。食品の開発者を夢見て食品会社に入社した私が、結婚退職、海外生活、出産・子育て、パートタイム、大学教員などを経て元の会社に復帰し、食品開発のリーダーとしてイノベーションを起こすまでの経験から、生活者としての自分と研究者としてのキャリアを両立できた秘訣についてご紹介します。女性のキャリアデザインにはさまざまなパターンがあることをお伝えできればと思います。(キーワード: キャリアデザイン、ダイバーシティ、イノベーション、ワークライフバランス、食品開発)



かさまつ ちなつ

笠松 千夏 [味の素株式会社 食品事業本部食品研究所 エグゼクティブスペシャリスト]

1985年お茶の水女子大学家政学部食物学科卒業、味の素株式会社中央研究所勤務、結婚退職し、夫の赴任先ニューヨーク在住中に大学院にてClinical Nutritionを学ぶ。帰国後、大手船舶会社輸送研究所にて派遣社員、鎌倉女子大学専任講師・助教授として管理栄養士養成に携わる中、2004年お茶の水女子大学にて博士(学術)取得。2006年味の素株式会社に再び入社。お茶の水女子大学非常勤講師も務め、現在に至る。

「ダイバーシティ社会におけるワーキングマザー管理職の働き方実践」5.16(土)

女性活躍推進が謳われダイバーシティが進む中で、自らのキャリアと出産・子育てなどのライフイベントとのバランスはどうすればよいのか。ワークライフバランスと言われる中、実際にはどうやって両立しているのか。さらに管理職になると何が変わるのか。IT業界で子育てしながらグローバル案件も担当する講師の事例を参考に、日々悩みながらも自らの将来をステップアップさせるアクションの取り方を知り、ディスカッションを交えながら働き方を考えてみましょう。(キーワード: 育児との両立、女性管理職、女性の働き方、女性が働くコツ)



かくだ ひとみ

角田 仁美 [NTTデータ 法人コンサルティング&マーケティング本部 コンサルティング&マーケティング事業部 課長]

大阪府出身。2002年株式会社NTTデータ入社。会計、サプライチェーン、マーケティングのコンサルティング・システム開発を専門分野とし、現在はデザイン思考を用いた新規事業開発支援を推進する。6歳・10歳の二児の母。

後半

「キャリアの選択肢を広げる、付加価値を生む女性たちの仕事」5.23(土)

女性役員・管理職の登用が望まれるとともに、社会や企業内では、新たな価値を生む人材が求められています。また副業・兼業・複業など柔軟な働き方に社会が移行する「一人複数」の時代が近づいています。企業内事業開発、起業、地域活動を視野に、新たな付加価値ある仕事の生み出し方や働き方のヒントをお伝えし皆さまのキャリアの選択肢を増やす手助けとなる講座を提供します。(キーワード: 付加価値ある仕事、柔軟な働き方、ダイバーシティ、女性の活躍、キャリアの幅を広げる)



よこた きょうこ

横田 響子 [株式会社コラボラボ 代表取締役、お茶の水女子大学客員准教授]

1976年生まれ。お茶の水女子大学卒業後、1999年株式会社リクルート勤務を6年経て株式会社コラボラボ設立。女性社長.netを運営すると共に、大手企業の新事業立上げ・販促支援のプロジェクトに携わる。2011年APEC女性と経済サミットにてイノベーター、2014年Forbes JAPAN「未来を創る日本の女性! フォーブスが選ぶ10人」に選出される。女性活躍、国の行財政改革、地方自治分野の国の審議会に有識者として多数参加。「朝まで生テレビ!」「クローズアップ現代」などテレビ出演多数。

「これからの、女性のリーダーシップ〜グローバルとローカルの視点から〜」5.30(土)

急速な社会情勢の変化の中で、女性リーダーの活躍のチャンスが広がっています。当講座では、グローバルとローカルの視点から、女性リーダーの活躍のチャンスを紹介し、チャンスをつかむために求められるリーダーシップのあり方を考えていきます。また、最新のリサーチやさまざまな事例をもとに、女性がリーダーシップを発揮するうえで直面する代表的な課題と、実践的な課題克服のヒントを提示します。双方向レクチャーやディスカッションを採り入れ、受講者が問題意識をもち主体的に学ぶ場を提供します。(キーワード: 俯瞰力、グローバル視点、新時代のリーダーシップ)



こんどう みき

近藤 美樹 [Value & Vision LLC 執行役員 人材育成・組織開発コンサルタント]

ポストコンサルティンググループ、日本ロレアルの人事マネジャーとして10数年にわたり、人材育成・組織開発に従事。2010年に独立後、企業や教育機関に対し、ひとの意識・行動を変える研修、組織の仕組み・風土を変えるコンサルティングを行う。直近では、グローバルで活躍できる人材の育成、女性のリーダーシップ開発、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に注力。シドニー大学大学院ヒューマンリソースマネジメント・コーチング(心理学)修士(MA with Merit)。IMDビジネススクールStrategies for Leadership修了。青山学院大学文学部フランス文学科卒業。

6月講座

リーダーシップ実践／異文化コミュニケーション ※部分受講ができます(p.9参照)

前半

「貴女のリーダーシップを磨く よりよいキャリアを積むために」6.6(土)／6.13(土)

リーダーシップのあり方は千差万別です。この授業ではディスカッションを通じて貴女なりのリーダーシップについて様々な角度から考えます。授業はケースメソッドで行われます。ケースを自ら考え、グループで考え、そして皆で考えることで、自分なりのリーダーシップを見つめ直します。受講生は事前課題のケースをよく読み込んで自分だったらどう意思決定し行動するのか、様々な立場に身を置き考えることが求められます。(キーワード:リーダーシップ、マネジメント、組織、モチベーション、意思決定)



たかだ あさこ

高田 朝子 [法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科教授・同グローバルMBAプログラムディレクター]

モルガン・スタンレー証券会社勤務を経て、サンダーバード国際経営大学院国際経営学修士(MIM)、慶應義塾大学大学院経営管理研究科経営学修士(MBA)、同博士課程修了。経営学博士。高千穂大学准教授を経て現職。専門分野:組織行動、リーダーシップ、女性総合職並びに後継者研究。

後半

「多様性対応コミュニケーション」6.20(土)／6.27(土)

異なる文化背景の人々とのコミュニケーションの際、言葉が通じても文化の差による勘違いや摩擦が起きることが多々ある。逆にその勘違いや摩擦から得るものも大きい。ビジネスリーダーは多様性を積極的に活用し効果を上げなければならない。この授業ではディスカッションや疑似体験等を通して、異文化接触を体験的に学んでもらい、感受性を高める。受講生の積極的かつ主体的な参加が求められる。(キーワード:ネットワーク構築、コミュニケーション、異文化理解)



よしだ ともこ

吉田 友子 [慶應義塾大学 商学部 教授]

1991年にEast West Centerの研究員、1993年にSheraton Hotel HawaiiのTraining Directorを経て1996年に慶應義塾大学商学部に着任。現在、教授。1991年にシラキュース大学大学院修士号取得、2005年にハワイ大学大学院博士号取得。専門分野:異文化コミュニケーション、文化心理学。

秋学期 Autumn

授業時間 | 13:30～15:00、15:10～16:40(共通)

9月講座

企業会計 ※プレ講座あり

ビジネスリーダーを目指す上で身に付けておきたい企業会計の重要な事項を学びます。財務会計においては、簿記や会計の基本的諸原則、制度を解説した上で、実際の開示資料である有価証券報告書や会計上のトピックスに触れることで財務諸表への理解を深めることを、管理会計においては、原価計算の基礎、損益分岐点分析、差額原価分析、正味現在価値法、業績評価指標など管理会計の基本的な要素を知ることが目的としています。(キーワード:有価証券報告書、財務諸表理解、意思決定会計、業績評価会計)

9月プレ講座 「企業活動の成績表と簿記の仕組み」9.5(土) 13:30～15:00、15:10～16:40



「企業会計」の受講にあたり、専門用語や財務諸表の読み方など、基礎的な簿記の知識を身につけることができるプレ講座です。ごく初歩的な知識を学びたい方にお勧めです。プレ講座(1回)のみの受講も可能です。

さくらい やすひろ

櫻井 康弘 [専修大学 商学部 准教授] 9月本講座「管理会計」講師 【受講料】8,800円(1日分) ※消費税込

「財務会計」9.12(土)／9.19(土)



ひしやま じゅん

菱山 淳 [専修大学 商学部 教授]

明治大学大学院商学研究科博士後期課程満期退学後、2008年より現職。日本会計研究学会評議員等を歴任。専門分野:財務会計、IFRS制度化論。

「管理会計」9.26(土)／10.3(土) ※開催月日に注意



さくらい やすひろ

櫻井 康弘 [専修大学 商学部 准教授]

2001年中央大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学。高千穂大学商学部准教授を経て、2012年4月より現職。専門分野:会計情報システム論、コンピュータ会計。

11月講座

マーケティング／経営戦略 ※部分受講ができます(p.9参照)

前半

「マーケティング入門」11.7(土)／11.14(土)

マーケティングとは、顧客(マーケット)に商品やサービスを売るための「仕組み(商品開発、価格設定、プロモーション、流通ルート)」づくりをいいます。顧客という「(見知らぬ)他者への思い」を巡らせながら、彼らが喜んで買ってくれる商品やサービスのあり方について、ワークショップ形式で議論していきたいと思っています。準備するものは「他者への好奇心」と「遊びゴコロ」だけです。(キーワード:マーケティングの基礎理論、マーケティングリサーチ、消費者行動)



かんばら さとし

神原 理 [専修大学 商学部 教授]

1995年兵庫県立大学大学院経営学研究科博士課程修了、同校助手、講師を経て、2000年4月より専修大学に勤務。専門分野:サービス・マーケティング、商品研究。

後半

「経営戦略の基礎」11.21(土) / 12.5(土) ※開催月日に注意

戦略とは何か？ 戦略はなぜ必要か？ 戦略を立てるにはどうすればよいか？ どんなに優れた人が集まっても、どんな優れた組織でも、戦略(目標や目的に向かってとるべき方策)が不明確であれば、よい結果を生み出すことはできません。本講座では、企業のみならず「経営」には欠かせない戦略について、グループワークや講師との双方向のディスカッションを通して基本からやさしく学びます。(キーワード: 戦略、製品・市場(事業ドメイン)、経営資源、経営組織、競争優位、SWOT分析)



つゆき えみこ
露木 恵美子 [中央大学大学院 戦略経営研究科(ビジネススクール) 研究科長]

2003年北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士後期課程修了(博士:知識科学)。独立行政法人産業技術総合研究所ベンチャー開発戦略研究センター特別研究員、明星大学経済学部経営学科准教授を経て、2011年4月より中央大学大学院 戦略経営研究科(ビジネススクール)教授。2019年11月より現職。専門分野: 組織論、戦略論、ハイテク・スタートアップス(ベンチャー起業論)。

冬学期 Winter

授業時間 | 13:30~15:00、15:10~16:40(共通)

1月講座

イノベーションとアントレプレナーシップ / 環境経営とSDGs ※部分受講ができます(p.9参照)

前半

「新規事業開発に効く！ イノベーションと企業家活動」2021年1.9(土) / 1.16(土)

経済、社会環境の変化が激しい現代の企業や組織において、新たな価値を生み出すイノベーションは必要不可欠です。特に、これまでの事業分野と全く異なる新規事業の開発や、革新的なベンチャー企業との事業提携においては、イノベーションやそれを活用して新事業を創出する企業家活動への理解が必要です。企業家活動は、リーダーが知っておくべき知識であると同時に、セカンドキャリアとして自ら起業する際にも役立つ知識です。本講座では、イノベーションの本質や創出、革新的な事業の開発について、講義とケース分析、グループワークを通じて学びます。(キーワード: イノベーション創出、新規事業開発、アントレプレナーシップ、起業)



かづみ ともよし
鹿住 倫世 [専修大学 商学部 教授]

1986年お茶の水女子大学家政学部卒業。特殊法人中小企業事業団に入職。在職中、1996年法政大学大学院経営学専攻修士課程修了(修士(経営学))。高千穂大学教授を経て2010年4月より現職。博士(学術)(早稲田大学)。専門分野: アントレプレナーシップ、中小企業経営、創業支援。

後半

「SDGs時代の環境への取り組み」2021年1.23(土) / 1.30(土)

第五次環境基本計画が2018年4月に閣議決定され、これまで低炭素、資源循環、自然共生のそれぞれの分野で個別に展開される傾向にあった環境政策は、「SDGs」や「地域循環共生圏」を軸に統合化して取り組む時代へと移行しています。本講義ではまず、日本の環境政策の動向について解説します。その上で、企業が環境経営の展開に基づき公開するサステナビリティ報告書について、そのあり方を考えます。講座は演習やディスカッションを取り入れた双方向のものとします。(キーワード: 環境政策、環境報告書、地域循環共生圏、SDGs)



なか くぼ とよひこ
中久保 豊彦 [お茶の水女子大学 基幹研究院自然科学系 准教授(環境システム学)]

2012年大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻、博士後期課程修了。博士(工学)。大阪大学大学院工学研究科・助教を経て、2015年よりお茶の水女子大学基幹研究院自然科学系・助教、2019年4月より現職。専門は環境計画、資源循環工学、環境リスクの評価・管理。土木学会・環境システム委員会より、2016年に環境システム優秀論文賞を、2018年に環境システム論文奨励賞を受賞。

2月講座

ビジネスと法律

「女性リーダーが使えるビジネス関連の法律」2021年2.6(土) / 2.13(土) / 2.27(土) / 3.6(土) ※開催月日に注意

日常のビジネスに関する法律や制度の知識を習得することを目的とします。消費者契約法、特定商取引法、PL法、景表法、独禁法、下請代金遅延等防止法、会社法、金商法、コンプライアンス制度、内部通報制度、企業倫理、個人情報保護法、労働基準法、育児介護休業法、男女雇用機会均等法、パートタイム労働法、労働者派遣法、高齢者・障害者雇用、労働審判手続、女性活用推進法が対象です。可能な限り将来の法改正の方向にも触れたいと思います。(キーワード: 消費者保護、ビジネス関連各法、コンプライアンス、データプライバシー、労働法、女性活用)



しおざき ひろまさ
汐崎 浩正 [汐崎法律事務所 所長弁護士]

1989年 東京大学法学部第一類卒業、1997年 シカゴ大学ロースクール卒業(LL.M.)。「日本の独占禁止法の執行力の強化と国際カルテル事件への対応」「企業不祥事のビジネスリスク」等を講演。The Legal 500 Asia Pacific 2015(労働法)、及びWho's Who Legal 2019(独禁法)等を受賞。2014年度徽音塾「企業法務・労務管理」講師。2015年度から徽音塾「企業と法律」「ビジネスと法律」講師。

②トライアル講座

2019年度から開設した講座です。運営母体であるお茶の水女子大学の強みを活かし、教養をテーマにした全5講座で構成されています。10月講座1は人数限定のスペシャル講座です！

授業時間 | 13:30～15:00、15:10～16:40(共通)

4月講座

食文化論

「和食における米と混合だしの食文化」4.18(土) 会場:国際交流留学生プラザ2階多目的ホール

2013年にユネスコ無形文化遺産として登録された和食は日本人の伝統的な食文化に対するものである。働く女性にとって、体を整え健康に保つために、和食は非常に重要な食文化といえる。和食の献立の特徴は「飯」を食べるための「一汁三菜」であり、「混合だし」にみられる「うま味」の活用である。講義においては日本の食文化を伝え継ぐという観点から「日本の米と食文化」と「だしとうま味」の2つの視点から和食をとらえ、特に日本人が発見したうま味については実際に味わう経験をすることで理解を深めることとする。(キーワード:和食、食文化、米、うま味、だし)



香西 みどり [お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授(食物栄養)]

調理科学を専門とする。研究テーマは米や野菜の調理における最適調理条件の設定に関する研究など。1978年お茶の水女子大学家政学部食物学科卒業後3年間の会社勤務を経て1981年同大学大学院家政学研究科入学修了後、教務補佐員を経て同大学生活科学部助手、助教授を経て2006年教授となり現在に至る。「調理がわかる物理・化学の基礎知識」「水と調理のいろいろ」「加熱調理のシミュレーション」(すべて光生館、単著)。

10月講座1

災害時の地図と食

14名限定 のスペシャル講座です。1日で2つの内容が学べます。

①「身近な地域で災害に関する地図を作ってみよう」10.10(土) 13:30～15:00 会場:文教育学部1号館7階707室

災害時の地図として、ハザードマップが各自治体で作られています。そもそもハザードマップはどのようなものなのでしょう？この講座では主に水害のハザードマップをとりあげ、まず概略について簡単に解説します。「ある想定雨量で」作られている水害ハザードマップを参考に、その想定と違う雨量になった時にどういった被害が考えられるのか。受講生の身近な地域を事例に、各自で地図を作り考えてみましょう。(キーワード:ハザードマップ、水害、地理、地図)



長谷川 直子 [お茶の水女子大学 基幹研究院 人間科学系 准教授(地理)]

地理学を専門とする。著書は「世界の湖沼と地球環境」(古今書院、分担執筆)、「地理×女子=新しい まちあるき」(古今書院、監修執筆)、「地理女子が教えるご当地グルメの地理学」(ベレ出版、共著)、「今こそ学ぼう地理の基本」(山川出版社、編集執筆)「発見しよう! つくってみよう! まちの地図 全3巻」(河出書房新社、監修)など。

②「家族と地域の健康を守る災害時の食事」10.10(土) 15:10～16:40 会場:人間文化創成科学研究科棟6階604室

災害時は行政からの支援(公助)を待つだけでなく、自ら備え(自助)、互いに助け合うこと(共助)が求められています。家庭の一員には家族の特性に合わせた災害食を用意し、被災による二次的健康被害を防ぐことが求められます。災害時も女性リーダーとして家族や地域を守ることを目指し、キーワードの中から受講者の希望に合わせた内容を提供する予定です。災害食の試食もあります。(キーワード:災害時の食支援、災害時要配慮者、食料備蓄のあり方、防災ゲーム、パッキング)



須藤 紀子 [お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 准教授(災害栄養)]

2001年博士号(保健学)取得(東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻)。厚生労働省、国立保健医療科学院を経て、2011年より現職。日本栄養士会災害支援チーム運営委員(管理栄養士)。専門分野:災害栄養、公衆栄養、国際栄養。

10月講座2

ビジネスパーソンの教養:哲学

「西洋哲学の伝統から探る社会的リーダーの要件」10.24(土)

本講座では、西洋哲学の伝統から現代日本社会のリーダーたちが学ぶことができる視座を取り出してみたいと思います。主にアリストテレス、ルソー、カント、ヘーゲルを参考に、家族と経済社会と国家の関係、プライベートな領域とパブリックな領域の区別、リベラリズムと共同体主義の本質的な差異と相互尊重の可能性などについて考えてみます。ビジネスの成功を導くために、視野を広げ、しっかりとした知的土台を作りましょう。(キーワード:家族、社会、国家、公共、リベラル、保守)



中野 裕考 [お茶の水女子大学 基幹研究院 文化科学系 准教授(哲学)]

哲学を専門とする。論文"Towards a Redefinition of Japanese Philosophy", Tetsugaku 3, 54-69, 2019年共編著、『哲学の体系性—現代カント研究14』(見洋書房)2018ほか。

「日本古典文学の発想と遊び」11.28(土)

古典文学をめぐる教養の世界を取り上げます。茶の湯や連歌・俳諧といった文芸を通して楽しみ育まれてきた概念に着目しながら、知的な遊びの豊かさを覗いてみましょう。11月本講座に関連して、文学の知識と発想を仕事に持ち込むアイデアについても触れたいと思います。(キーワード:古歌、当意即妙、連想、見立て、美意識)



もり あきこ
森 暁子 [お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特任アソシエイトフェロー]

2011年お茶の水女子大学人間文化研究科国際日本学専攻、博士後期課程修了。博士(人文科学)。戦国時代～江戸時代前期の武士の著作を文化面から研究。著書に『秀吉の虚像と実像』(笠間書院、分担執筆)など。専門分野:日本近世文学

「対話で楽しむ美術鑑賞/女性アーティストの歴史」12.12(土)

近年、美術鑑賞を楽しむビジネスパーソンが増えています。気軽に美術館を楽しむための対話型鑑賞ワークショップを講義で行います。後半は女性アーティストの歴史を概観し、困難な状況でどのように道を切り拓いてきたか紹介します。お薦め展覧会・美術館情報も取り上げます。(キーワード:美術、アクティブラーニング、女性アーティスト、美術館)



はやし ゆい
林 有維 [お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特任アソシエイトフェロー]

2009年お茶の水女子大学人間文化研究科比較社会文化学専攻、博士後期課程単位修得退学。修士(人文科学)。親子向けミュージアムツアー「子どもと美術館」代表を務める。大人向けミュージアムツアーやアートブッククラブ(鑑賞+制作)も手がける。専門分野:美術鑑賞、美術とジェンダー

- 講座内容、講師については、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
- 講師の所属、役職等は、2019年12月時点での情報です。

Students' Voices

2019年度の微音塾では、20代から50代までの様々な業種の女性が同じ教室で肩を並べて学びあいました。これからリーダーを目指す人だけでなく、既にリーダーとして活躍している人がさらに自己を磨く場としても微音塾は活用されています。

何よりも、行く先を示し、人を動かし、成果を出せるのであれば、アプローチは何でも良いというお話に勇気づけられました。(5月)

仕事や家庭のトラブルについて、“描写、解釈、評価”で分けて考える事は問題点をはっきりさせるのに役立つと思いました。(6月)

グループワークを通し、いろいろな発想を知ることができて興味深く学びました。根底に、様々な事・もの・人に対する関心があることが肝要と感じました。(11月)

企業の戦略を客観視することができると気付けたとても良かったです。(9月)

ご講義で紹介された活動を通じて、社内に良い化学反応を起こせそうです。(1月)

一消費者としての学びが多かったです。自社にひきつけて考えられていた受講者の方々は鋭い質問をされており、それをお聞きすることも勉強になりました。(2月)



ネットワーキング ランチ

各講座中1回(11:30~13:00)、
ランチを兼ねて塾生同士のネットワークを
構築するための交流会を開催しています。
ランチの前半には話題提供のための
ミニレクチャーが設けられています。

※塾生であれば、どの講座で開催される
ネットワーキングランチにも参加できます。
※参加は任意です。参加費(300円程度)が別途かかります。



交流会の様子

ミニレクチャー (2019年度に開催したものの一部紹介)

2019年度は、本学の教職員を講師としたミニレクチャーのほか、塾生による企画も実施しました。交流を深めるきっかけづくりと日々の生活に役立つ多彩な話題が提供され、参加者から好評をいただきました。

※所属と職位はミニレクチャー開催時のものです。

※塾生の企画による自主企画ミニレクチャーも今までに5回開催されています。

5月

「女性とアート“なぜ偉大な女性芸術家はいなかったのか?”」
講師:林有維(お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特任アソシエイトフェロー)

6月

「アジアのラストフロンティア”ミャンマーで単身事務所を開設し、ヤンゴン事務所を創業した弁護士から体験談を聞く」
講師:湯川 雄介氏(西村あさひ法律事務所 ヤンゴン事務所代表 弁護士(パートナー))
【塾生企画!】企画者:伊藤 みどり氏

9月

「ビジュアル・メディアにおける女性リーダーの描かれ方」
講師:小林 誠(お茶の水女子大学 基幹研究院 人間科学系 教授(政治学))

11月

「子育てをしながら働くー保育の現場から見えることー」
講師:宮崎 真理子氏(認定NPO法人 フローレンス ディレクター)
【塾生企画!】企画者:森田 久美子氏



5月



6月



9月



11月

◆大学施設(附属図書館)の利用について

塾生は、お茶の水女子大学附属図書館を利用することができます(初回授業時に図書館利用者カードを配付)。附属図書館では一般教養書から学術専門資料まで約71万冊の図書や1万1千タイトルの電子ジャーナル、語学学習用の教材や視聴覚資料、ジェンダー研究や幼児教育など本学特有の貴重な資料群を提供しています。また、全国に先駆けて、ラーニング・commonsやキャリアカフェといったアクティブラーニングスペースを提供してきました。2017年度の増築・改修工事を経て、2018年の春には、さらに魅力的な空間としてリニューアルオープンしました。



◆国際交流留学生プラザの利用について

お茶の水女子大学の正門脇に建設された本建物は、国際交流・地域貢献・世代間交流の3つの目的をもつ集いの場として2019年3月にオープンしました。1Fに大学インフォメーションセンター、国際教育センター、カフェ、2Fに多目的ホール、3Fにセミナー室、4Fに宿泊施設などが入っています。大学および附属校卒業生の同窓会commons(会議室、事務室など)も備えています。德音塾でもイベントなどで活用します。



I. 徽音塾の概要

お茶の水女子大学(以下、本学)は、女性リーダーの育成を重要なミッションとしています。お茶大女性ビジネスリーダー育成塾: 徽音塾(以下、徽音塾)は、その使命の一環として、企業等で指導的立場(上位の管理職)に就くことを目指す女性を応援するために開設された、学びとネットワーク構築の場です。「徽音塾の理念」(p.1)のページもお読みください。

II. 受講対象者

徽音塾の主たる受講対象者は、課長相当職に就く以前の女性です。当塾は、女性ビジネスリーダーの育成を目的としているため、女性だけの募集としています。各講座を受講するにあたっては、大学卒業程度の学力が必要です。また企業等での就業経験のあることを前提とします。企業等で指導的立場(上位職、管理職)に就き、仕事における活躍の場を広げたいと考える女性の積極的な受講を期待しています。2020年度からトランスジェンダー(戸籍またはパスポート上男性であっても性自認が女性である人)の受入れを開始します。詳しくは事前にお問い合わせください。

III. カリキュラムと開講日程

2020年度の各講座の内容、講師紹介はp.3~7をご参照ください。

☆6つある本講座では、各講座中1回、ランチを兼ねて塾生同士のネットワークを構築するための交流会(ネットワーキングランチ)を開催しています。(開催日は事前に連絡します。11:30~13:00、別途参加費が必要です)

IV. 定員

女性 30名程度(各講座) ※10/10(土)開催のトライアル講座のみ限定14名

V. 開講場所(教室)

お茶の水女子大学(東京都文京区大塚2-1-1) 人間文化創成科学研究科棟 6階 604室(講座によっては変更有)

【最寄駅】東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅から徒歩12分/東京メトロ有楽町線「護国寺」駅から徒歩15分/都営バス「大塚二丁目」停留所下車徒歩6分
 ※時間は駅から教室までの目安です。※土曜日は南門が閉鎖されているため、正門からお入りください。※自家用車・バイク・自転車での通学はご遠慮ください。
 ※土曜日は国際交流留学生プラザのカフェは営業しておりますが、学内生協の食堂・売店は閉まっております。
 ※大学行事などの都合により教室(建物)が変更になる場合があります。

VI. 受講料

☆春学期5月講座・6月講座、秋学期11月講座、冬学期1月講座は、2日間だけの「部分受講」が可能です。日程等の詳細は「開講講座・講師一覧」のページ(p.3~5)をご覧ください。

☆2018年度より、複数講座の申込割引制度に替わって、入塾料制度を導入しました。これに伴い、お茶の水女子大学卒業生・修了生とその他の受講料を同等にし、本学卒業生・修了生には入塾料免除のサービス制度を設けました。*

※この制度とサービスに伴う新しい受講料金表は既に塾生になっている方にも適用されます。

◎個人(新規(塾生番号のない方))による申込(2020年度受講料、税込) 初めて徽音塾の講座に申し込まれる方、あるいは塾生番号をお持ちでない方には、下記の料金体系が適用されます。

区分	入塾料※1	本講座			トライアル講座
		1講座 (4日間8コマ)	部分受講 (2日間4コマ)	「企業会計」プレ講座 (1日2コマ)	1講座 (1日2コマ)
お茶の水女子大学の 卒業生・修了生	無料	29,700円	19,800円	8,800円	4,400円※3
その他(上記以外)	3,300円				
トライアル講座のみ のお申込※3	無料	—	—	—	5,500円

◎個人(塾生)による申込(2020年度受講料、税込) 塾生番号をお持ちの方には、下記の料金体系が適用されます。

区分	入塾料	本講座			トライアル講座
		1講座 (4日間8コマ)	部分受講 (2日間4コマ)	「企業会計」プレ講座 (1日2コマ)	1講座 (1日2コマ)
塾生 (塾生番号をお持ちの方)	無料	29,700円	19,800円	8,800円	4,400円

◎法人等団体による申込(2020年度受講料、税込)※4※5 法人等各団体の窓口となる担当者のとりまとめによる一括申込には、下記の料金体系が適用されます。(領収書の発行のみを希望される方は、「個人による申込」をご覧ください。)

区分	入塾料	本講座			トライアル講座
		1講座 (4日間8コマ)	部分受講 (2日間4コマ)	「企業会計」プレ講座 (1日2コマ)	1講座 (1日2コマ)
塾生又は新規	無料	29,700円	19,800円	8,800円	4,400円

※1 初回お申込時のみかかります。※2 本講座と同時に申し込まれた場合の金額です。

※3 新規でトライアル講座のみのお申込の場合、塾生番号は発行されません(塾生にはなりません)。塾生を対象としたサービス等は受けられませんのでご了承ください。

※4 法人等団体によるお申込の際には、まずは徽音塾事務局へご連絡ください。※5 表の記載は1人あたりの金額です。

VII.受講申込

1.申込期間

春学期	5月講座 6月講座	2020年3月7日(土)～2020年4月13日(月) 2020年3月7日(土)～2020年5月20日(水)
秋学期	9月講座 11月講座	2020年6月29日(月)～2020年8月19日(水) 2020年6月29日(月)～2020年10月13日(火)
冬学期	1月講座 2月講座	2020年11月9日(月)～2020年12月21日(月) 2020年11月9日(月)～2021年1月18日(月)

トライアル講座	4月講座	2020年3月7日(土)～2020年4月6日(月)
	10月講座	2020年3月7日(土)～2020年9月14日(月)
	11月講座	2020年3月7日(土)～2020年10月12日(月)
	12月講座	2020年3月7日(土)～2020年11月16日(月)

※郵送の場合は必着。

※期間に関わらず定員に達し次第申込を締め切ることがあります。

2.申込方法

(ウェブ又は郵送)

微音塾ホームページの**申込サイト**をご利用ください。

URL: <http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin/courseinfo/application/>

ウェブによるお申込、又は郵送によるお申込が可能です。

郵送の場合は、受講申込サイトから以下の書類1)と2)をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、下記の宛先へご郵送ください。

お申込
ウェブサイト



【申込書類】

- 1) 申込書(所定の用紙、初回申込時は必須、2回目以降の申込では内容に変更があった場合に提出)
- 2) 志望理由書(所定の用紙)

【申込書類提出先】

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶大女性ビジネスリーダー育成塾:微音塾 事務局
※封筒に「申込書類在中」と朱書きしてください。

◎法人等団体によるお申込

まずは微音塾事務局(kiin-le@cc.ocha.ac.jp)へメールでご連絡ください。
法人用の申込手順をお知らせします。

3.申込上の注意

- ・申込書類に不備があるものは受け付けないことがあります。
- ・外国籍の方は、住民票に記載されている本名を用いてください。ただし、日本名も同時に登録してある方は、日本名を用いてもかまいません。この場合、全ての申込書類の氏名は統一してください。
- ・一度受理した申込書類は返還いたしかねます。
- ・一旦納入された入塾料・受講料の返還は理由のいかんを問わずできませんのでご了承ください。

VIII.受講の可否の結果通知

申込者にはウェブ又は郵送の「志望理由書」にて志望理由をうかがいます。志望理由の内容によっては受講いただけない場合もあります。塾生としての受入可否については、申込後1週間程度で電子メールで連絡します。受講手続(受講料の納入方法など)もメールで連絡します。諸連絡はメールで行いますので、メールアドレスの取得を必須とします。@cc.ocha.ac.jpを受信できるように設定をお願いいたします。

IX.評価と修了証の発行

6つの本講座では、出席回数と課題レポートによる評価後、講座ごとに修了証を発行します。4種類以上の本講座を修了した場合は、全体修了証も別途発行します。(年度を越えて受講した場合も対象となります)

ただし、部分受講(2日間)とプレ講座、トライアル講座については、課題レポートの提出は任意又は不要、修了証の発行は対象外となります。ご注意ください。

・個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の適正な取扱い及び最善の管理対策を講じています。申込に当たってご提出いただいた個人情報は、本件以外に許可なく使用することはありません。



★土曜は正門のみ開門しております。(南門は土曜は閉門)

最寄の駅から正門まで

東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅から徒歩7分
 東京メトロ有楽町線「護国寺」駅から徒歩10分
 都営バス「大塚二丁目」停留所下車徒歩1分



お茶の水女子大学
 Ochanomizu University

[問い合わせ先]

お茶大女性ビジネスリーダー育成塾: 徽音塾 きいんじゅく 事務局
 〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1
 TEL: 03-5978-5501 (月~金 午前10時~午後5時)
 E-MAIL: kiin-le@cc.ocha.ac.jp

HP

<http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin/>

facebook

<https://www.facebook.com/kiinjuku>

きいんじゅく



HP



facebook